



7月



令和5年 わかばだより



社会福祉法人
わかば認定こども園
TEL832-6600



園長先生からのひとこと

「さりげない優しさ！」



先日、5歳児クラスで朝のお集りをしている時のことです。先生が、席を立てて動いたときに、何か書類のような紙を床に落としてしまいました。

すると、それに気づいた男の子が、すぐさま紙を拾ってあげ、先生に渡していました。そして直ぐに自席についていました。

そのさりげない姿を見て、思わず感動してしまいました。なんて、気が利く優しい子なのでしょう。心がほんわかする出来事でした。

「優しさとは？」と辞書で調べてみると、「自分に対する見返りを求めず、損得を考えずに相手のためになる行動を進んで行うこと」とありました。まさに、その男の子の行動は、特に自分に対する見返りを求めることなく、瞬時な判断で行った行動でした。優しい心が身についているのでしょうね。子どもたちのさりげない行動から、学ぼう事がたくさんあります。この男の子のような、さりげない優しさの輪が広がり、優しさあふれるこども園でありたいです！



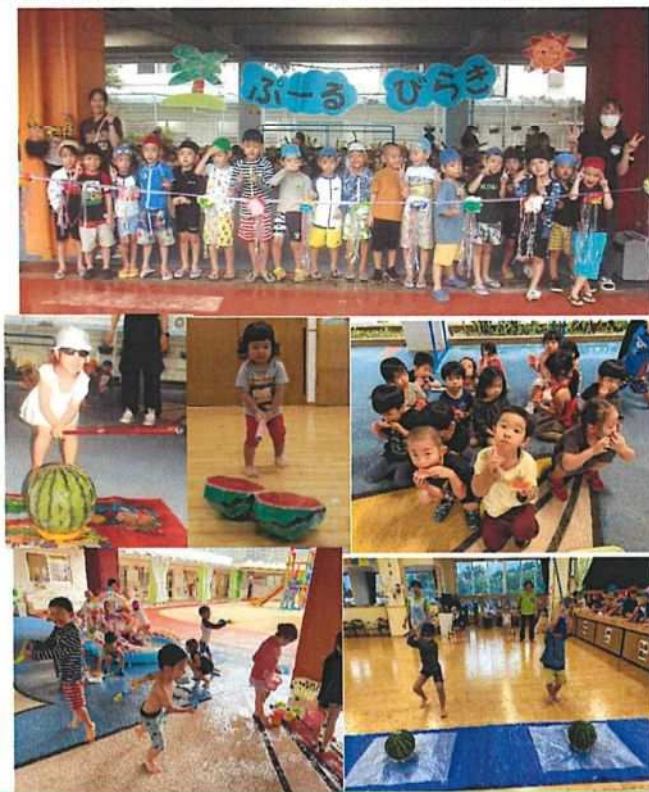
7月6日(木)の七夕まつりには
浴衣・甚平・ハッピー・他、お祭りの服装で
登園してきてくださいね！



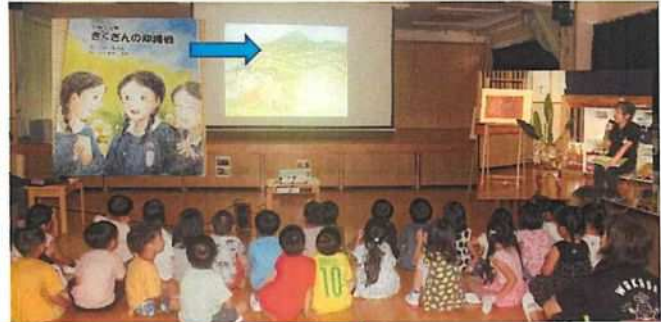
今月の歌「たなばたさま」「プールでおようごう」
手遊び「いわしのひらき」
体操「わかば獅子」「ラララ体操」



【プール開き】当日はあいにくの雨でも子ども達の心は
晴ればれ 「楽しい〜♡」「美味し〜♡」大はしゃぎ！



【平和おはなし会】元白梅学徒隊(故)中山きくさんと一緒に、そして現在も平和活動を行っている当園職員の野原先生が、きくさんの想いも引継ぎ、お話してくれました。「戦争はいやだ」「怖い」泣き出す子も平和な未来を願う想いは、温かく子ども達に伝わったと思います。



最後には、石垣先生の三線の音色と歌声で癒され、平和おはなし会を終えました。

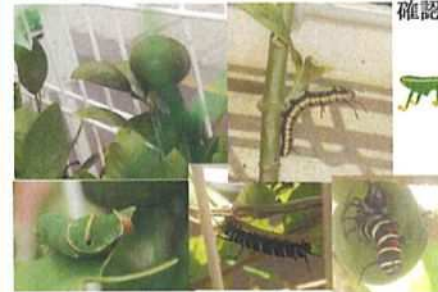


H30年に来園した時のきくさんと子ども達の映像が慰霊の日にOTVで放映されました。「きくさんが生きて良かった。これからは長く楽しく生きて欲しい」(子ども達の声に当時きくさんの目もうるりでした)

園内研修【事故予防〜こどもの命を守るために〜】
6月は、「プール遊び・水遊びの安全」「誤嚥・誤飲防止」「AED」について学びました。今月は消防局神原出張所の消防士を講師に事故発生時の初期対応・応急処置・119通報等を学ぶ予定です。家庭保育のご協力ありがとうございました。



はーペーるー(蝶)だより
好みの食草に住みついています。
オオゴマダラは、子ども達と数えて40頭
確認



飼育箱にバツ！いろいろな角度から観察。図鑑を広げ、正体探し！「これだ！」
精悍な目つき！カッコイイ！



保護者からのメッセージ(ご意見・ご要望)
特にありませんでした。